

(1) 世界の交流拠点都市金沢 重点戦略計画  
(平成26年2月策定)

「市民交流・人材育成機能の強化」

- ・ 学校規模の適正化と中学校の通学区域の検討
- ・ 特別支援教育サポートセンターの整備と  
教育プラザとの連携強化
- ・ 生涯学習施設の再編と市民交流センターの開設

# 第1回 中央地区教育施設 再整備検討懇話会

平成29年10月2日  
金沢市教育委員会

1

3

(2) 金沢市中学校通学区域再編計画  
(平成27年3月策定)

「校区重複型の中学校通学区域の見直し」

- 一つの小学校から分かれて進学する  
校区重複型の中学校通学区域を見直し、  
学校規模の適正化に基づき、  
中学校への進学先を一本化する

## 1. 中央地区の教育施設再整備の必要性

2

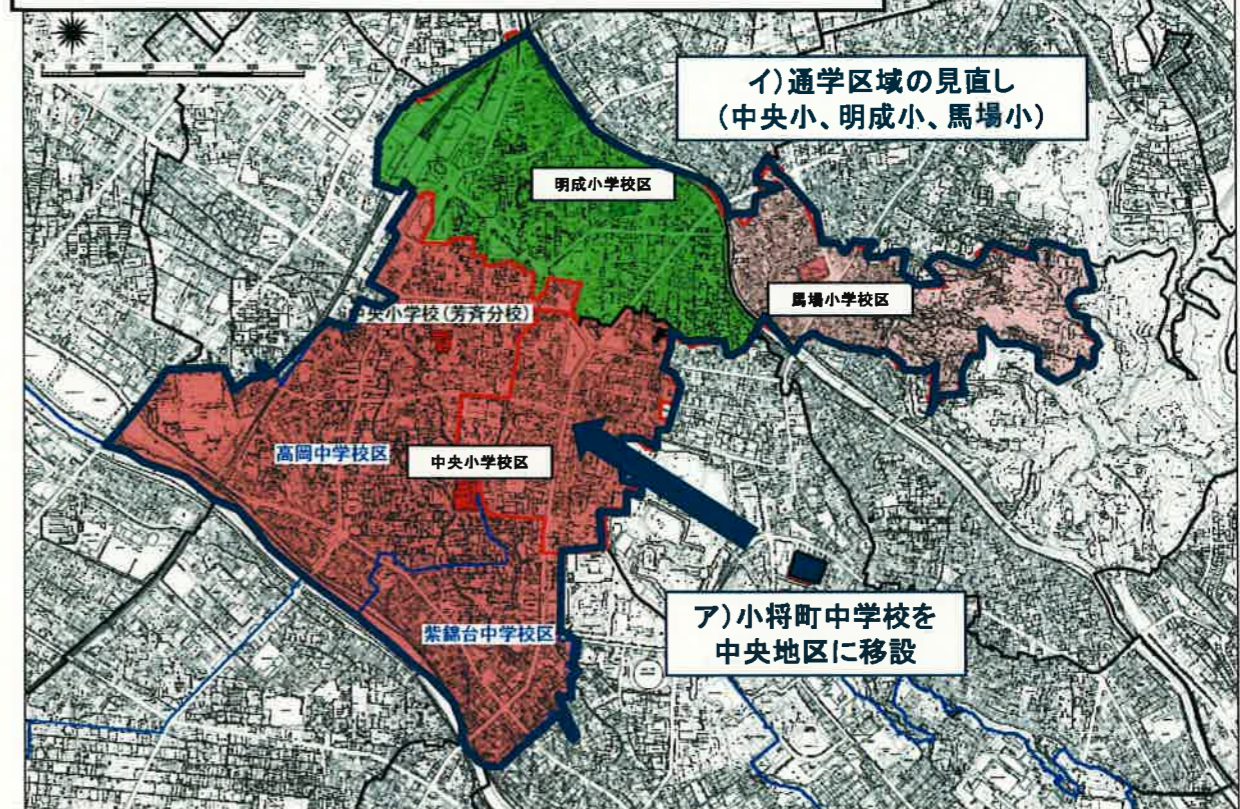
4

(3) 新たな学校規模適正化に向けた方針  
(平成28年9月策定)

「中学校の規模適正化」

今後の生徒数・学級数の予測を踏まえ、12学級を下回る、または24学級を上回ることが想定される中学校について、校区重複型の解消、通学距離、学校施設の状況など総合的に勘案し、学校規模の適正化に向けた取組を進める

小将町中学校の中央地区への移設と  
通学区域の見直し



小将町中学校の中央地区への移設と  
通学区域の見直し

- ・ 小将町中学校の位置の是正
- ・ 小将町中学校の規模の適正化
- ・ 小将町中学校、高岡中学校及び紫錦台中学校の校区重複型の解消

小将町中学校の生徒数・学級数の見込み

〔現在の通学区域での見込数〕 ※ 住民基本台帳等に基づく平成32年度生徒数見込み

通学区域内の小学校		1年	2年	3年	合計	学校規模
中央小(一部)、 明成小、馬場小	生徒数	70	72	60	202	×
	学級数	2	2	2	6	

507 → 457  
高小・五・六 → 高岡中



※ 学校の適正規模  
1学校あたり12～24学級

〔移設、通学区域見直し後の見込数〕

通学区域内の小学校		1年	2年	3年	合計	学校規模
中央小、 明成小、馬場小	生徒数	156	145	156	457	○
	学級数	5	4	4	13	

## 2. 中央地区での中学校の新設に向けた考え方

### (2) これまでの検討の視点

- ・ 教育環境の維持・向上
- ・ 中央地区の市有地・市有施設の有効活用
- ・ 安全・安心な施設環境の確保

9

11

### (1) 現時点での考え方

- ・ 玉川こども図書館の敷地に中央小学校を移転
- ・ 現在の中央小学校を中学校として活用

### 教育環境の維持・向上

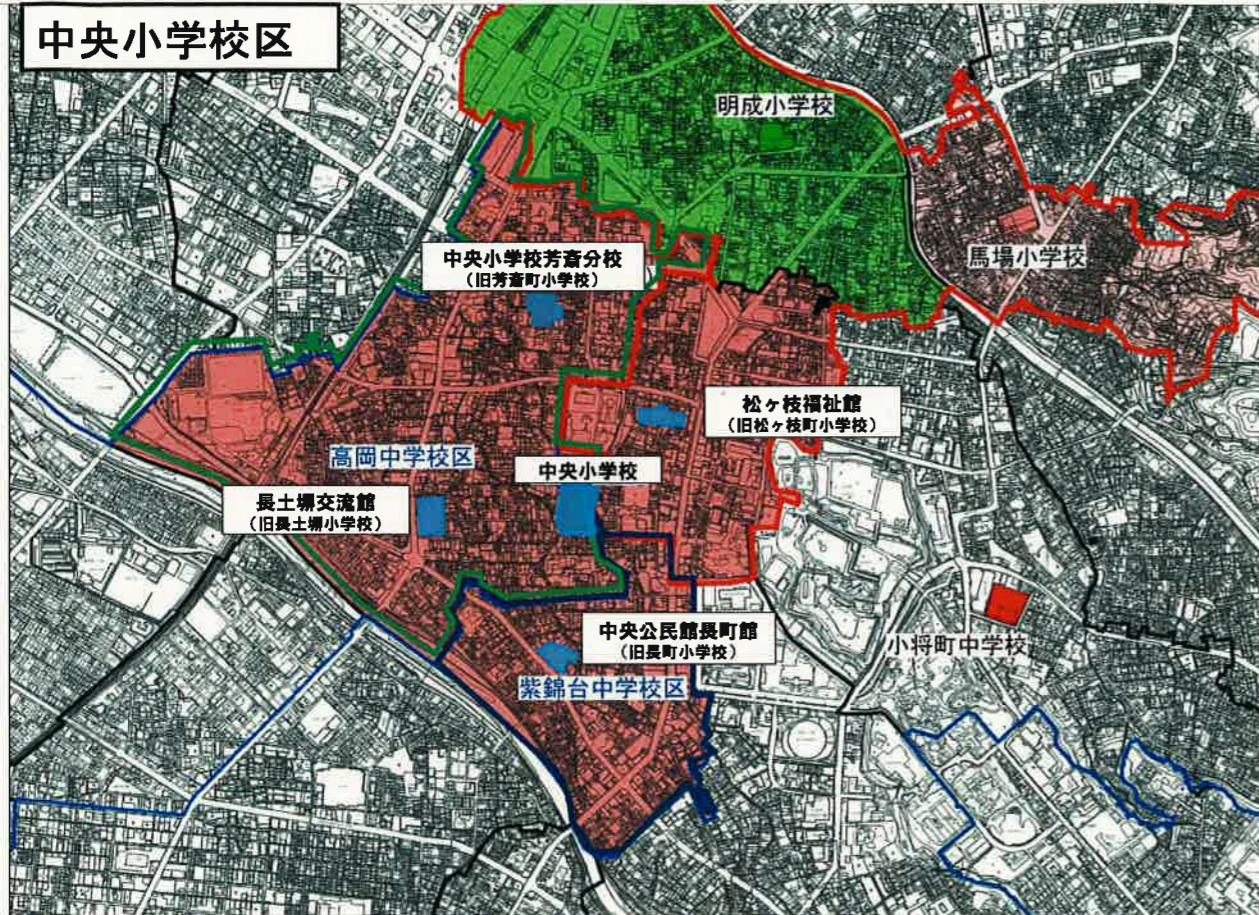
- ・ 校区重複型中学校区の解消
- ・ 学校規模の適正化
- ・ 適正な通学区域と通学環境
- ・ 現在の学校施設の状況

10

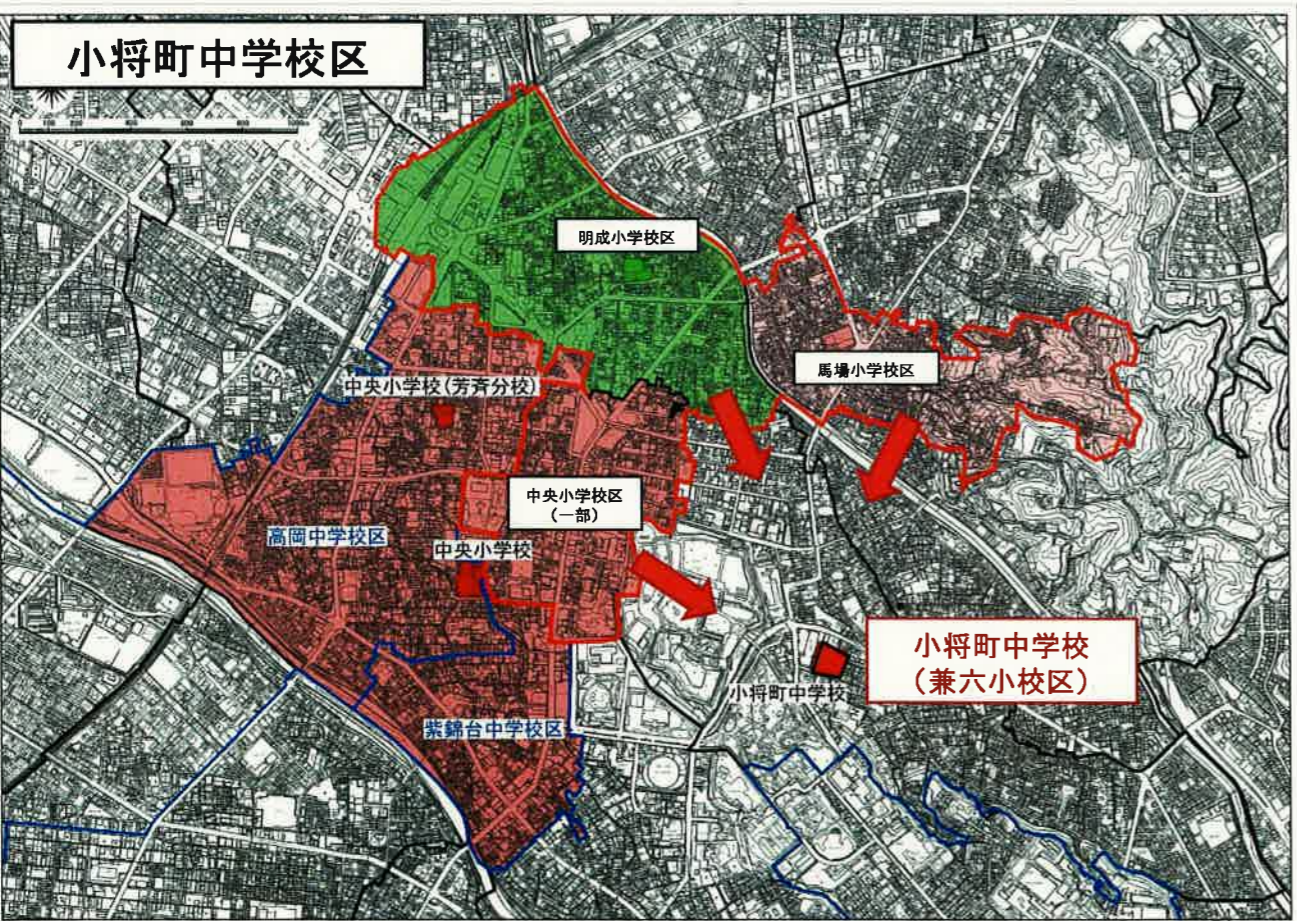
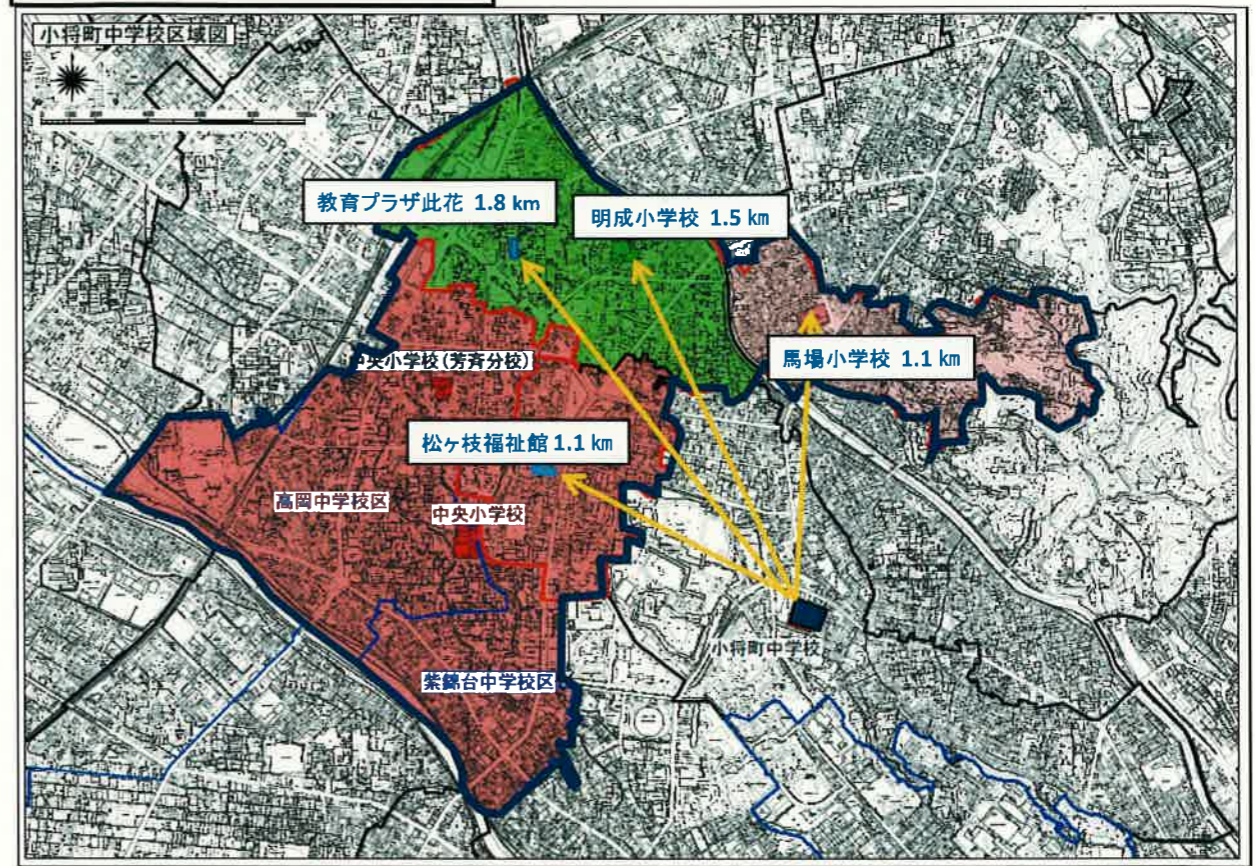
12

○適正な通学区域と通学環境

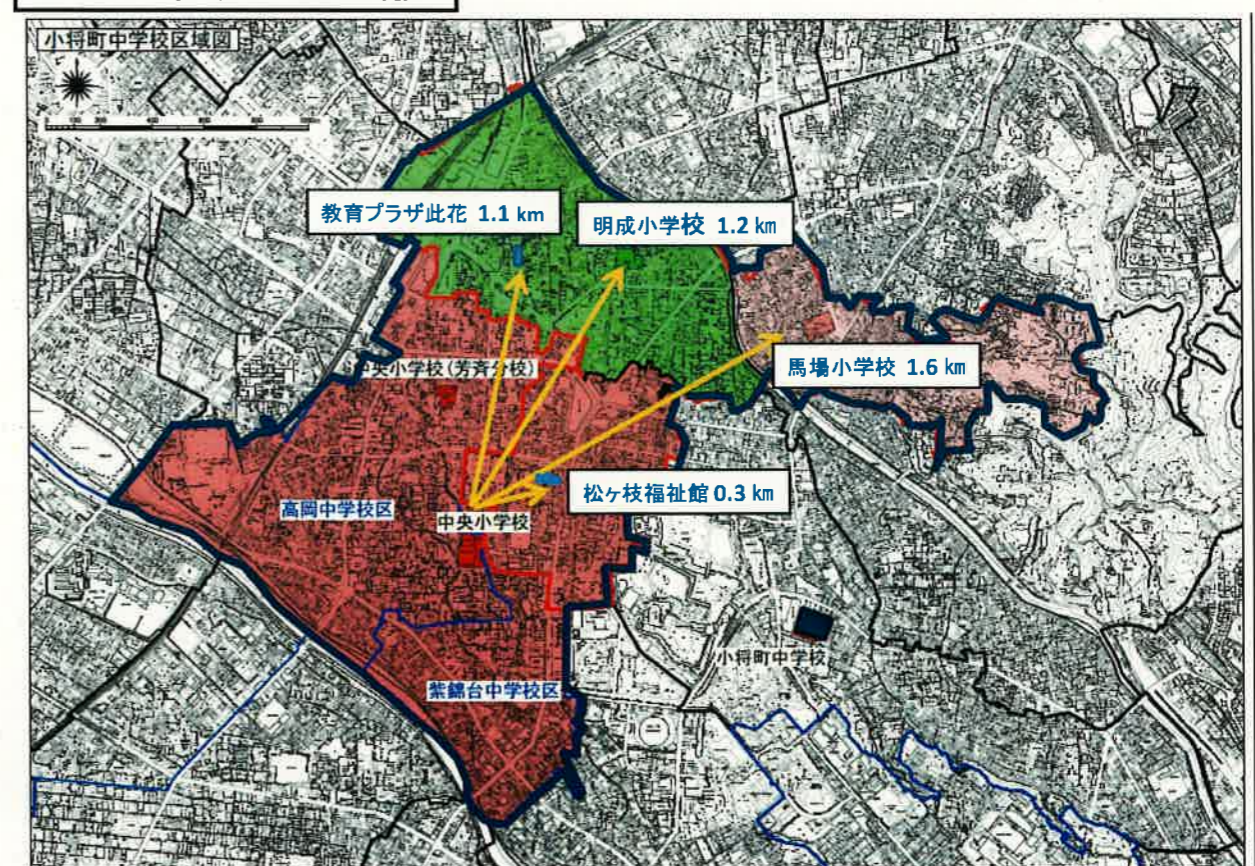
2014年 7月 300m移動 大規模変化あり



小將町中学校との距離



中央小学校との距離



### <中央小学校>

位置	長町1丁目地内
敷地面積	13,136㎡(うち運動場 5,200㎡)
校舎	鉄筋コンクリート造4階建(S62年築)
延床面積	8,546㎡
体育館	鉄筋コンクリート造3階建(S56年築)
延床面積	2,207㎡
児童数	532名、学級数17(H29.5.1時点)

17

### <小将町中学校>

位置	小将町地内
敷地面積	13,352㎡(うち運動場 5,970㎡)
校舎	鉄筋コンクリート造5階建(S58年築)
延床面積	5,833㎡
体育館	鉄筋コンクリート造2階建(S58年築)
延床面積	1,403㎡
生徒数	218名、学級数7(H29.5.1時点)
	※特学分校を併設
生徒数	60名、学級数10(H29.5.1時点)

19

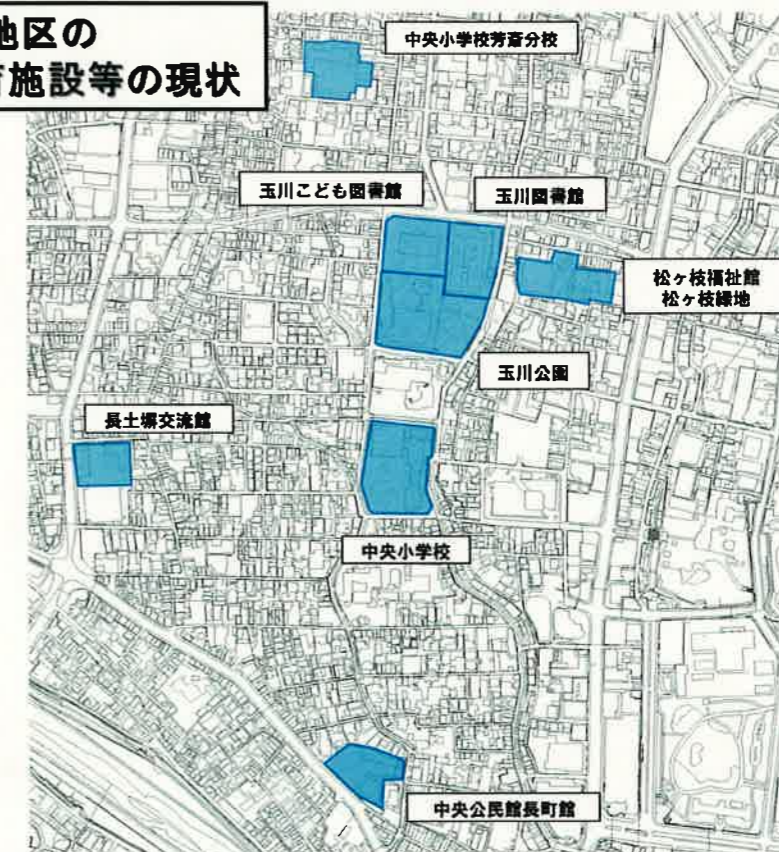
### <中央小学校芳齋分校>

位置	芳齋2丁目地内
敷地面積	8,390㎡(うち運動場 4,139㎡)
校舎	鉄筋コンクリート造4階建(S38年築)
延床面積	4,441㎡
体育館	鉄筋コンクリート造平屋建(S55年築)
延床面積	607㎡
児童数	55名、学級数9(H29.5.1時点)

18

### 中央地区の市有地・市有施設の有効活用

#### 中央地区の 教育施設等の現状



20

○中心部の旧小学校施設の将来像について  
(H26. 2月提言)

- ①長土塀交流館→改築【青少年の交流拠点施設】
- ②中央公民館長町館→改築【生涯学習の総合拠点施設】
- ③中央小学校芳齋分校→改築【機能強化】
- ④松ヶ枝福祉館→現状のまま

21

○特別支援教育サポートセンター（仮称）  
整備基本構想（H29. 2月策定）

- ・ 中央小学校芳齋分校の敷地に整備
- ・ 研修・相談機能を備えた  
特別支援教育の拠点として整備
- ・ 小学校及び中学校の特学分校と一体的に整備

23

○長土塀青少年交流センター（仮称）の整備



22

<玉川公園> *都市公園*

位置	玉川町地内
敷地面積	15,395㎡
種別	都市公園
経緯	H23年3月 石川県より取得

24

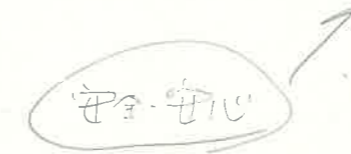
教育環境の維持・向上

○玉川こども図書館の状況

位置	玉川町地内
敷地面積	7,691m <sup>2</sup>
建物	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 3階建、地下1階(S50年築)
延床面積	4,674m <sup>2</sup>
経緯	H17年 JTから取得 H19~20年 建物内部改修 H20年11月 供用開始



※柱や地下など構造部が老朽化



<玉川公園(配置図)>



<玉川図書館>

位置	玉川町地内
敷地面積	8,143m <sup>2</sup> (近世史料館含む)
建物	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 2階建、地下1階(S53年築)
延床面積	6,337m <sup>2</sup> (近世史料館含む)

3. 懇話会での検討事項

### (1) 学校の再配置・再整備の方向性について

- ・ 玉川こども図書館 → 中央小学校を移設
- ・ 中央小学校 → 中学校として活用

29

### (3) 利便性向上に向けた施設間の相互利用について

- ・ 中央小学校と玉川こども図書館
- ・ 中央小学校と玉川公園
- ・ 玉川こども図書館と玉川公園
- ・ 玉川こども図書館と玉川図書館 など

### (4) その他

31

### (2) 玉川こども図書館の今後の方向性について

- ・ 現在地での小学校建設と併せた改築

〔参考〕 学校施設の複合化の事例

東京都品川区立 第一日野小学校

埼玉県志木市立 志木小学校 + 図書館 + 公民館

30

## 4. 今後の進め方

○第1回懇話会(10月2日)

…再配置・再整備の基本的な方向について

○学校施設の複合化事例の視察

(10月下旬～11月上旬)

○第2回懇話会(11月下旬)

…施設の規模や相互利用など

再整備に向けた具体的方法について

○第3回懇話会(1月上旬)

…懇話会としての意見集約

(提言案のとりまとめ)

32